

SUITA REPORT

WWW.JCP-SUITA.ORG

【発行】日本共産党吹田市議会議員団 〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号
TEL06(6337)6853 FAX06(6337)6854 再生紙を使用しています。

VOL. 146

2025.1・2

日本共産党
吹田市議団
議会報告

2024年11月定例会

11月26日から12月20日までの会期で定例会が行われました。
主な議案は、児童センター等各種施設について指定管理者を指定する議案や、中学校給食完全実施や部活動の外部委託等の補正予算が提案され、賛成多数で可決しました。
日本共産党は使用料・手数料条例の改正案について、大幅な値上げになるため反対しましたが、賛成多数で可決されました。(メイシアターについては賛成)



身近な暮らし
支えるために

力合わせてがんばります
日本共産党吹田市議会議員団

使用料・手数料の改定



	現行	改定
納税証明書	窓口 250円	窓口 300円 (コンビニ交付は据え置き)
市民体育館	トレーニング室など	1時間 100円 → 1時間 150円
	小中学生	1時間 50円 → 1時間 70円
武道館(専用使用)	1時間 2,025円	1時間 2,500円
総合運動場(専用使用) *トラック	1時間 1,500円	1時間 2,200円
スポーツグラウンド	野球	1時間 700円 → 1時間 1,100円
	テニスコート	1時間 300円 → 1時間 420円
メイシアター 大ホール *住所が市外の人は楽屋・控室を使用するとき、10割の割増料金をあわせて徴収	全日 182,000円	全日 220,000円
南山市民ギャラリー	1時間 445円	1時間 600円
学童保育	月 4,000円	月 6,000円
学童保育延長保育料	月 1,500円	月 2,000円

日本共産党の考えは2面に

意見書の結果

	日本共産党	大阪維新の会	公明党	自民党	吹田党	市民と歩む議員の会	参政党	立憲民主党
日本共産党が提案								
日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める	○	×	×	×	×	○	×	○
持続可能な学校の実現等に向け教員の長時間労働の是正の更なる取り組みを求める	○	○	○	○	○	○	○	○
指定避難所における空調設備の整備促進を求める	○	○	○	○	○	○	○	○

11月定例会の質問から

代表質問は塩見みゆき議員が行いました

福祉 手話言語条例を広く市民に知らせよ

質問動画はこちら

質問 手話言語条例が制定されたことを広く市民に知らせることが求められる。具体的な広報の方法やパンフレットの作成について聞く。

答弁 (福祉部長) 2025年には市報で手話言語を取り組みに関する特集記事の掲載を考えている。パンフレットや動画の作成については、他市での先行事例を参考に、あらゆる手段を活用し、手話言語の理解促進に取り組んでいく。

防災 障害や病気等、要援護者の特性に配慮した避難所の整備を進めよ

質問動画はこちら

質問 高齢者をはじめとする災害時要援護者の避難所については、障害や病気の特性に配慮した避難所の整備やマッチング、医療の確保等が求められる。現状と今後の方向性について聞く。

答弁 (福祉部長) 福祉避難所の指定を進めているが、今後、障害や病気の特性に配慮した避難所の新規指定の調整を進めるなど、福祉避難所の充実に向け、取り組む。また、避難支援については、要配慮者を所管する関係部局間で会議体を設置し、相互連携の強化を図っている。

まちづくり 狭い生活道路の安全対策を

質問動画はこちら

質問 原町2丁目千里丘朝日が丘線の開発が急速に進む中、狭い生活道路の問題が顕著になっている。複数の新店舗が開業し、沿線には、シニア向けの分譲マンションも2025年竣工、2026年開業予定で、今後も交通量の増加が予想される。にぎり池から狭い道路を下った今池の手前に、有料老人ホームも建設予定だ。付近の道路は対向車がなければ、一方が相当の距離を後退しなければならぬ。狭い道路であり、地域住民の要望を丁寧に聞き、交通安全対策の協議を求めたい。

答弁 (土木部長) 道路幅や待避スペースの整備などは大きな道路構造の変化に伴い困難だが、カーブミラー設置等、地元の意見を伺い、対策を検討する。

福祉 ケアマネジャーの確保と定着支援を

質問動画はこちら

質問 高齢者の尊厳ある暮らしを支えるケアマネジャーが全国的に不足している。業務の煩雑さや賃金の低さ等が理由と考えられている。また、法定研修にかかる高額な費用負担も一因となっているのではないかとケアマネジャーの確保と定着のため法定研修にかかる費用を補助せよ。

答弁 (福祉部長) ケアマネジャーは本市福祉行政を推進する上で重要な役割を果たしている。第10期吹田健やか年輪プラン策定のための調査でニーズ把握等を行い、必要となる支援の在り方を検討する。

福祉 性暴力救援センター大阪SACHICOとの連携を市として市民病院に求めること

質問動画はこちら

質問 性暴力被害者が大阪SACHICOにアクセスすると緊急避妊薬も処方してもらえ、証拠の採取、保存や心理的、医療的、法的な支援につながる。支援が必要な被害者が増え深刻な医師不足と財源不足で、現在の民間病院で継続することは困難となっている。大阪府にその存続のため支援を求めつつ、市として窓口を増やすために吹田市民病院に協力病院の役割を果たしてもらうことを求めてはどうか。

答弁 (健康医療部長) 市立吹田市民病院では、性暴力に関連する事案が発生した場合、可能な限り診療に当たっている。大阪府が犯罪被害者支援のために支援していくかの議論が必要だが、必要に応じて同病院へ伝え、可能な対応の協議を行っていききたい。

福祉 ケアマネジャーの確保と定着支援を

質問動画はこちら

質問 高齢者の尊厳ある暮らしを支えるケアマネジャーが全国的に不足している。業務の煩雑さや賃金の低さ等が理由と考えられている。また、法定研修にかかる高額な費用負担も一因となっているのではないかとケアマネジャーの確保と定着のため法定研修にかかる費用を補助せよ。

答弁 (福祉部長) ケアマネジャーは本市福祉行政を推進する上で重要な役割を果たしている。第10期吹田健やか年輪プラン策定のための調査でニーズ把握等を行い、必要となる支援の在り方を検討する。

日本共産党吹田市議会議員団

